

# 愛媛大学医学部附属病院

開設年 ●昭和51年5月10日  
 開設者 ●国立大学法人 愛媛大学  
 院長 ●杉山 隆  
 病床数 ●644床  
 医師数 ●456名（研修医含む）  
 研修医数 ●148名（初期研修医51名、専攻医97名）  
 （1年次研修医23名、2年次研修医28名）  
 臨床研修指導医数 ●176名  
 患者数 ●外来 1276名/日 入院 486名/日

## 標榜科

- ◆内科（血液、感染症、消化器、膠原病・リウマチ、循環器、呼吸器、腎臓、高血圧、内分泌、代謝、アレルギー、糖尿病、脳神経、臨床薬理）
- ◆小児科◆皮膚科◆精神科◆外科（消化器腫瘍、食道・胃・大腸、内視鏡、小児、肝胆膵・移植、乳腺・内分泌、消化器、心臓血管、呼吸器）
- ◆泌尿器科◆整形外科◆産婦人科◆眼科◆耳鼻咽喉科◆頭頸部外科
- ◆脳神経外科◆放射線科◆麻酔科◆病理診断科◆救急科◆形成外科
- ◆リハビリテーション科◆総合診療科◆臨床検査科◆歯科口腔外科◆矯正歯科



## 大学病院ならではの 高いレベルの研修ができます

〒791-0295  
 愛媛県東温市志津川  
 TEL 089-960-5098 FAX 089-960-5759

<https://www.m.ehime-u.ac.jp/hospital/kenshu/>

### 研修責任者からのメッセージ

研修実施責任者・総合臨床研修センター長

**熊木 天児**

愛媛大学卒



アイプログラムでは、多くの病院・診療科を選択できます。1年目は大学または県内主要病院で研修し、2年目は地域医療研修に加え、キャリア形成を見据えて専門病院での研修も可能です。各診療科での縦断的研修のみならずKKB（研修医による研修医のための勉強会）を定期開催し、研修医育成に特化した横断的研修にも対応しています。KKB発表症例が英文誌に2日連続で掲載される「本邦初？」の快挙も成し遂げました。学会発表も積極的に行い、年度末には研修医が発表し、研修医に投票権のある「センター長杯」でお互いの学びへと繋げております。全国屈指のシミュレータを揃え、キャダパートレーニングを行うなど、医療安全に配慮した医療技術の向上にも努めています。その結果、手技の経験値が高くなっています。一次、二次救急は近隣の救急病院で研修が可能です。大学プログラムで手技や救急を経験できないというのはフェイクです（研修医談）。研修と研鑽の棲み分けを行い、給料もアップしました。興味のある方は遠慮なくお問い合わせください。お待ちしております！



キャダパートレーニング

採血研修

## 研修スケジュール

【例1】1年目の研修を愛媛大学医学部附属病院で行う場合

1年次	1-4週	5-8週	9-12週	13-16週	17-20週	21-24週	25-28週	29-32週	33-36週	37-40週	41-44週	45-48週	49-52週
	内科				救急部門				精神	外科	小児	産婦	愛媛大学医学部附属病院
2年次	1-4週	5-8週	9-12週	13-16週	17-20週	21-24週	25-28週	29-32週	33-36週	37-40週	41-44週	45-48週	49-52週
	地域医療				選択科				愛媛大学医学部附属病院（16～48週）又は外部医療機関（最大24週）				

【例2】1年目の研修を大学病院以外の研修開始病院で行う場合

1年次	1-4週	5-8週	9-12週	13-16週	17-20週	21-24週	25-28週	29-32週	33-36週	37-40週	41-44週	45-48週	49-52週
	内科				救急部門				精神	外科	小児	産婦	県内連携病院（愛媛県立中央病院、松山赤十字病院、松山市民病院、済生会松山病院、済生会今治病院、市立宇和島病院）
2年次	1-4週	5-8週	9-12週	13-16週	17-20週	21-24週	25-28週	29-32週	33-36週	37-40週	41-44週	45-48週	49-52週
	地域医療				選択科				愛媛大学医学部附属病院（40～48週）				

### 必修分野

内科	24週	精神科	4週
外科	4週	救急部門	12週
小児科	4週	地域医療	4～12週
産婦人科	4週	一般外来研修	*1
		在宅医療研修	*2

### その他の分野及び選択研修など

選択科目 40～48週

- \*1 一般外来研修（4週以上）は、地域医療および専門外来でない診療科（内科、外科、小児科）に限って重複した並行研修が可能であるが、精神科および救急科での並行研修は認められていない。
- \*2 在宅医療研修は、地域医療研修中に行う。
- \*3 一般外来研修（4週）は、1年次の研修開始市中病院及び2年次の地域医療研修で並行して行う。
- \*4 在宅医療研修は、地域医療研修中に行う。

### 研修医からのメッセージ

**K先生**（令和4年3月初期研修修了）

愛媛大学卒

アイプログラム（愛媛大学研修プログラム）で初期研修医の2年間を過ごしました。このプログラムの最大の特徴は、県内外に関連病院が豊富で個々の希望に応じて研修病院・診療科を選べるところにあります。私は1年目を大学病院で過ごし、各診療科でProfessionalな先生から、基礎的なところから大学病院ならではのより専門的なところまで学ばせていただきました。また、熊木センター長と共に「研修医による研修医のための勉強会（KKB）」を立ち上げ、私は第1回を担当し臨床推論の勉強会を行いました。KKBは今でも週1回開催されており、抄読会や、シミュレータを使ったエコーセミナー等、研修医のニーズに合わせて幅を広げています。2年目は大阪の救命センター、県内外の関連病院で将来の希望診療科に合わせて研修プログラムを組み立てました。愛媛大学内科専門研修プログラムを専攻するにあたり、診療の礎が築けたと感じています。まだまだ400字では語り尽くせません。興味のある方は、ぜひ見学にきてね。

### 募集要項

予定定員	52名
応募締切	令和4年7月15日（金）
選考試験	令和4年8月10日（水）及び令和4年8月26日（金） 筆記試験及び面接により選考
応募書類	臨床研修申込書、研修希望調査票、卒業（見込）証明書
研修手当	月額約29万円（時間外手当、通勤手当等別途支給） 参考年収500万円（令和3年度実績）
宿舎	有（平成24年3月築）
学会等	年2回分奨励金支給
その他（保険等）	健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労働者災害補償保険完備、医師賠償責任保険（病院において加入）

### 連絡先

担当者●愛媛大学医学部総務課臨床研修チームリーダー 山根 佑介  
 〒791-0295  
 愛媛県東温市志津川  
 TEL 089-960-5098  
 FAX 089-960-5759  
 MAIL [kenshu@m.ehime-u.ac.jp](mailto:kenshu@m.ehime-u.ac.jp)



- 【電車】  
「愛大医学部南口駅」より徒歩7分
- 【バス】  
「愛大病院前バス停」より徒歩1分
- 【車】  
「川内IC」より約8分、  
「伊予鉄松山市駅」より約30分